

エコプロダクツ2015同時開催

環境経営学会シンポジウム **ご案内（予告）**

認定NPO法人『環境経営学会』（後藤敏彦会長）は、独立行政法人『環境再生保全機構』『地球環境基金』から助成を受け、2013年4月よりISO26000（社会的責任の手引き）を踏まえた「中堅・中小企業のサステナビリティ診断ツールの開発と普及啓発」を、3ヶ年計画で取り組んでまいりました。

昨年度の「サプライチェーンのサステナビリティ診断ツール『認識編』」に続き、今年度は「CSRデューディリジェンス・ツール『実践編』」を開発いたしました。いずれも海外を視野に入れたサプライヤーのCSR自己評価ツール（SAQ）です。

本シンポジウムではこの『実践編』を紹介するとともに、基調講演、パネル討論およびご来場の皆様とのダイアログを通じて、以下のテーマに関する議論を深耕させたいと存じます。ご多用中とは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、ご登壇者のお名前等、詳細決定次第、学会ウェブサイトへアップいたします。

テーマ：**サプライチェーンにおけるサステナビリティをいかに高めるか？**

～CSRデューディリジェンス・ツール『実践編』の公表～

日時：2015年12月12日（土） 13:30～16:30

会場：東京ビッグサイト 会議棟6階 605号室

主催：認定特定非営利活動法人 環境経営学会

協賛：一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（依頼予定）

助成：独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金

参加費：無料（事前のお申込みが必要です）

【プログラム】

基調講演：1～2名を予定（折衝中）

報告解説：サプライチェーンのCSRデューディリジェンス・ツール『実践編』

パネル・ディスカッション：

テーマ：サプライチェーンにおけるCSR監査のあり方（仮題）

パネリスト：4～5名を予定（折衝中）

モデレータ：後藤敏彦 環境経営学会 会長